

日ASEAN包括的連結性イニシアティブ

令和5年(2023年)9月
外務省

➤ 我が国は、AOIPを全面的に支持し、ASEANによる連結性強化の取組を一貫して支援。

- ・質の高いインフラ(①開放性、②透明性、③経済性、④債務持続可能性などを重視)を整備。
- ・ハード面での協力に加え、技術協力によるソフト面での協力も推進。

➤ 連結性強化のため、協力分野を広げ、取組を拡充。

- ・交通インフラ整備: 主に円借款(貸付け)により約2兆8千億円分のプロジェクトを実施。
- ・技術協力による「多層的な連結性」の強化: 今後3年間で5,000人の人材育成。

※従来の交通インフラ整備に加え、デジタル、海洋協力、サプライチェーン、電力連結性、人・知の連結性の分野で協力を推進。

★代表的な協力プロジェクト

統合的エネルギーマスター
プラン策定プロジェクト

クリーンエネルギー転換ロード
マップ策定プロジェクト

電子基準点整備支援

持続的な物流システム
構築研修(4か国)

シハヌークビル港整備支援
(ハード&ソフト)

海上警察への巡視船整備等

海上保安能力研修

パティンバン港開発計画
(ハード&ソフト)

ジャカルタ首都高速鉄道
計画(南北線)

沿岸警備隊へのアドバイザー派遣、
巡視船整備等

地上デジタル放送網整備

マニラ首都圏地下鉄事業
(ハード&ソフト)

南北通勤鉄道事業/延伸事業

首都圏鉄道3号線改修

ホーチミン市都市鉄道1号線

中古漁業監視船の供与

交通インフラ

デジタル

海洋協力

サプライチェーン

電力連結性

人・知の連結性

※対ASEAN共同体

日ASEANサイバーセキュ
リティ能力構築センター
(AJCCBC)支援

フードバリューチェーン
開発支援

※JSP21
(シンガポールと共同で
ASEAN諸国等に対し技術協力)

サプライチェーン
強靱化研修

海上交通安全研修

人材育成奨学計画(JDS)

青年研修事業

SDGsグローバルリーダー

鉄道や港湾、空港など、陸海空の交通インフラの整備を進めることで、ASEAN諸国の連結性向上に貢献する。ハード面での協力を技術協力によるソフト面での協力を組み合わせることで相乗効果を生み出し、持続可能性を高める。

(フィリピン)

- マニラ首都圏地下鉄事業
- フィリピン鉄道訓練センター設立支援(技術協力)
- 南北通勤鉄道事業／延伸事業
- 首都圏鉄道(MRT)3号線改修計画
- ダバオ市バイパス建設計画

(ベトナム)

- ホーチミン都市鉄道整備計画
- 鉄道学校における都市鉄道研修能力強化(技術協力)
- ビンズオン省公共交通インフラ改善計画

(タイ)

- バンコク大量輸送網整備計画
- 税関人材育成能力強化プロジェクト(技術協力)

(マレーシア)

- 持続性のある鉄道計画・開発・管理手法(技術協力)

(インドネシア)

- パティンバン港開発計画
- パティンバン港アクセス有料道路建設計画
- パティンバン港運営管理能力強化プロジェクト(技術協力)
- ジャカルタ都市高速鉄道(南北線、東西線)
- 離島における水産セクター開発計画

(カンボジア)

- シハヌークビル港新コンテナターミナル整備事業
- シハヌークビル港新コンテナターミナル拡張事業
- シハヌークビル港コンテナターミナル経営・技術向上プロジェクト(技術協力)
- 国道5号線改修事業

(ラオス)

- 橋梁維持管理能力強化プロジェクト(技術協力)

(ASEAN諸国)

- ASEAN国境管理、港湾マネジメント等(JSPP21)
- 港湾戦略運営(課題別研修)



カンボジア:シハヌークビル港



ベトナム:ホーチミン都市鉄道



インドネシア:都市高速鉄道の建設



タイ:税関人材育成能力強化プロジェクト

デジタル・コネクティビティ

デジタル技術を活用したインフラ整備の支援を行うことで、デジタル分野での連結性向上を図るとともに、ASEAN地域全体のサイバーセキュリティ対策能力の向上を図り、「信頼性のある自由なデータ流通(DFFT)」を推進する。

(タイ/カンボジア)

- 電子基準点整備支援

(フィリピン)

- 地上デジタル放送網整備

(タイ/カンボジア/インドネシア/フィリピン/ラオス/マレーシア)

- スマートシティ実現に向けた支援

(ASEAN諸国)

- 日ASEANサイバーセキュリティ能力構築センター(AJCCBC)支援
- サイバー攻撃に対する組織間連携強化(課題別研修)
- デジタル経済研修(JSPP21)

海洋協力

ASEAN諸国の海上法執行能力の強化等を支援することで、海の連結性の強靱化を図る。

(フィリピン)

- 沿岸警備隊への海上保安アドバイザー派遣、巡視船整備

(インドネシア)

- 海上保安機構能力開発プロジェクト、中古漁業監視船の供与

(ベトナム)

- 海上警察への巡視船整備
- 海上警察能力強化研修

(マレーシア)

- 海上保安アドバイザー派遣、海上保安管理能力向上研修
- 海上保安庁解役巡視船の供与

(ASEAN諸国)

- 「海上保安政策」「海上犯罪取締り」「救難・環境防災」「海図作成技術」「海洋法と国際紛争の平和的解決」(課題別研修)
- 海上交通安全研修(JSPP21)



フィリピン: 国営放送局のマスターコントロールルーム



フィリピン: 日本が供与した44m艇を活用した訓練



マレーシア: 海上法令執行庁(MMEA)に対する研修

サプライチェーン強靱化

ASEAN地域のサプライチェーン強靱化を支援することで、物資の安定的な流通を確保する。またフードバリューチェーンの開発により、農産物の安全確保や農業経営の安定化を図り、食料安全保障を強化する。

(インドネシア／タイ／ラオス／カンボジア)

●「アジアにおける持続的な物流システムの構築」研修

(カンボジア／ベトナム／インドネシア／フィリピン)

●「サプライチェーン強靱化」研修

(インドネシア)

●離島における持続的水産開発促進プロジェクト

(ラオス)

●フードバリューチェーン強化プロジェクト

(ASEAN諸国)

●ASEAN-JICA フードバリューチェーン開発支援プロジェクト

●「サプライチェーン強靱化」(JSPP21)

電力連結性

電力の連結性向上を支援することで、増大する電力需要を満たすための安定的な電力供給を確保し、地域の経済発展に貢献する。

(ラオス)

●統合的エネルギーマスタープラン策定プロジェクト

(カンボジア)

●クリーンエネルギー転換ロードマップ策定プロジェクト

(タイ)

●ASEAN各国向け第三国研修(配電システムのスマート化)

(ベトナム)

●電力系統運用能力向上プロジェクト



JSPP21: サプライチェーン強靱化研修



ラオス: 先行プロジェクトを通じ始まった有機野菜ジューススタンド



ラオス: 拡張されたナムグム第1水力発電所

上記以外にも、行政、気候変動対策、保健、防災、教育、情報通信、工学、金融など幅広い分野において、人材交流や研修事業など実施し、ASEAN諸国の国づくりを担う人材育成に協力するとともに、日ASEAN友好関係の基盤の拡大及びASEAN域内のネットワーク強化を図る。

●人材育成奨学計画(JDS)

対象国政府において将来要職に就くことが期待される若手行政官等の日本の大学院での学位取得を支援するとともに、日本の各省庁の行政官とのネットワーキング強化を行う。

●青年研修事業

教育、保健医療、情報通信技術、環境管理等の幅広い分野において、日本の経験、技術を理解する基礎的な研修を行い、将来の国づくりを担う人材の育成に協力する。

●SDGsグローバルリーダー

日本の大学院に留学生を受け入れ、SDGs達成のための政策課題に取り組む高度人材を育成するとともにASEAN域内の留学生同士のネットワーキング強化を行う。

●課題別/国別/第三国研修

ASEAN域内・域外からの研修員を日本／域内の研究提供国に招へいする等して、各分野における日本の経験、技術を理解する研修を行うとともに研修員同士のネットワーキング機会の提供を行う。

●アセアン工学系高等教育ネットワーク(AUN/SEED-Net)

産業構造と企業活動の高度化が進むASEAN諸国に対し、グローバルな工学系高度産業人材の育成と研究活動を支援するプロジェクト。日ASEANの大学間ネットワークを構築して、教員の育成、共同研究などを実施。



青年研修:ICT推進によるDX実践コース



SDGsグローバルリーダーの参加者たち



来日研修:海岸マイクロプラスチック調査